

性差別ない豊川市に

共同参画 推進条例施行の祝賀会

豊川市の男女共同参画推進条例の施行を記念する祝賀会が九日、同市社会福祉会館ウィズ豊川で開かれた。市関係者や条例策定にかかわった豊川共生ネットワークみらいの会員ら約五十人が参加した。

「男女が性別による差別を受けることなく、個性と能力を發揮する機会が均等に確保されること」などを基本理念とした同条例は三月議会で可決、制定。四月から施行された。市民に親しまれるよう条文には「ですます調」を採用した。

祝賀会では山脇実市長が「農家の長男とし

て大事に育てられた。男女でなぜ扱いが違うのかと思っていた」と自らの経験を披露し、

「これからが本番。すばらしい豊川にした」と述べた。ハンド

茶
元 製造
南山園

ベル演奏や朗読劇も披露され、条例施行を祝った。
(志方一雄)



豊川市の男女共同参画推進条例の施行を祝い、披露されたハンドベル演奏＝豊川市社会福祉会館ウィズ豊川で